



2020年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年11月8日

上場会社名 株式会社 ニッチツ

上場取引所 東

コード番号 7021 URL <http://www.nitchitsu.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 廣瀬 靖夫

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長 社長補佐兼管理本部長 (氏名) 本多 修 TEL 03-5561-6200

四半期報告書提出予定日 2019年11月12日 配当支払開始予定日 2019年12月3日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	4,311	10.2	8	165.6	20	10.3	17	51.0
2019年3月期第2四半期	3,910	11.7	3	98.7	22	91.2	11	93.1

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 44百万円 (%) 2019年3月期第2四半期 4百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	8.60	
2019年3月期第2四半期	5.55	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第2四半期	15,225	11,053	72.6	5,350.23
2019年3月期	15,354	11,106	72.3	5,378.37

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 11,053百万円 2019年3月期 11,106百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		25.00		5.00	30.00
2020年3月期		15.00			
2020年3月期(予想)				15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,000	6.8	160	12.3	160	16.1	90	62.7	43.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	2,130,000 株	2019年3月期	2,130,000 株
期末自己株式数	2020年3月期2Q	64,057 株	2019年3月期	64,952 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	2,065,431 株	2019年3月期2Q	2,120,543 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。なお、業績予想の前提条件その他の事項につきましては、添付資料の2～3ページをご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループを取り巻く事業環境は、機械関連については、船用機器の需要が緩やかな造船市況の回復を受けて堅調に推移し、産業機器の需要は重電関連及び製鉄関連とも強含みに推移しました。資源関連については、住宅関連資材向け並びに半導体、情報通信関連分野の需要とも弱含みに推移しました。賃貸ビル業においては、都内オフィスの平均空室率は低下基調が止まっております。

上述の如き環境の下、当第2四半期連結累計期間の売上高は43億1千1百万円（前年同期比10.2%増）、営業利益は8百万円（同165.6%増）、経常利益は2千万円（同10.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1千7百万円（同51.0%増）となりました。

事業分野別の概況は次のとおりであります。

①機械関連事業

船用機器の売上はハッチカバーの大幅増を主因に増加いたしました。受注はハッチカバー、船殻ブロックとも増加いたしました。産業機器は、売上は減少したものの、受注は重電関連及び製鉄関連等の増加により増加いたしました。また産業機器は、工期遅れ等に伴う受注損失の引当増で収支が悪化いたしました。

この結果、機械関連事業全体では、売上高は29億4千1百万円（前年同期比17.8%増）、営業利益は8千万円（同5.6%減）となりました。

②資源関連事業

結晶質石灰石部門の売上は、採掘原石の黄色化は改善したものの、住宅関連資材向け需要が低調で減少いたしました。半導体封止材などの原料であるハイシリカ（精製珪石粉等）部門の売上は、落ち込みが予想されていた半導体関連の需要が堅調に推移する一方、光学関連の需要が低調で全体では減少いたしました。

この結果、資源関連事業全体では、売上高は9億3千2百万円（前年同期比5.7%減）、営業損失は1億2千4百万円（前年同期は営業損失1億1千6百万円）となりました。

③不動産関連事業

高稼働率を維持したこと等から、売上高は7千万円（前年同期比0.3%増）となりましたが、維持管理費等が増加したこと等から営業利益は2千1百万円（前年同期比34.6%減）となりました。

④素材関連事業

耐熱塗料の売上は、設備用が増加したものの、工業用や商品の減少により、減少いたしました。様々な収支改善策が功を奏し、同部門は黒字化いたしました。ライナテックス（高純度天然ゴム）関連の売上は、製鉄及びセメント業界向けが増加いたしました。

この結果、素材関連事業全体では、売上高は3億6千7百万円（前年同期比3.7%増）、営業利益は2千6百万円（前年同期は営業損失3百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債、純資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、152億2千5百万円となり、前連結会計年度末比1億2千8百万円減少いたしました。これは、現金及び預金の増加、電子記録債権の増加、仕掛品の増加がある一方、受取手形及び売掛金の減少、流動資産のその他に含まれている未収入金の減少があったこと等によるものであります。負債合計は41億7千2百万円となり、前連結会計年度末比7千5百万円減少いたしました。これは、受注損失引当金の増加がある一方、有利子負債の減少、固定負債のその他に含まれている繰延税金負債及び長期未払金の減少があったこと等によるものであります。純資産合計は110億5千3百万円となり、前連結会計年度末比5千3百万円減少いたしました。これは、その他有価証券評価差額金の減少があったこと等によるものであります。この結果、自己資本比率は72.6%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、43億2千1百万円となり、前連結会計年度末（38億8千3百万円）より4億3千8百万円（前連結会計年度末比11.3%増）増加いたしました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、5億7千6百万円(前年同四半期連結累計期間に比べ2億6千万円の増加)となりました。これは主にたな卸資産の増加が1億1千万円あったものの、減価償却費が1億4千5百万円、売上債権の減少が3億7千万円、未収入金の減少が2億4千8百万円あったこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、1億8百万円(前年同四半期連結累計期間に比べ5千8百万円の減少)となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出が1億1千2百万円あったこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、2千9百万円(前年同四半期連結累計期間に比べ9千5百万円の減少)となりました。これは借入金の返済及び配当金の支払いによる支出があったこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の連結業績予想につきましては、2019年5月10日に公表いたしました内容を変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,154,618	4,603,013
受取手形及び売掛金	2,347,017	1,822,784
電子記録債権	240,553	394,125
商品及び製品	259,901	280,042
仕掛品	710,757	814,984
原材料及び貯蔵品	326,412	312,687
その他	449,063	245,355
貸倒引当金	△293	△231
流動資産合計	8,488,033	8,472,762
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,770,317	1,718,318
機械装置及び運搬具(純額)	625,925	591,368
土地	2,308,326	2,303,401
その他(純額)	115,660	186,718
有形固定資産合計	4,820,230	4,799,807
無形固定資産	8,066	7,302
投資その他の資産		
投資有価証券	1,383,023	1,308,906
その他	656,316	638,011
貸倒引当金	△1,432	△1,432
投資その他の資産合計	2,037,907	1,945,486
固定資産合計	6,866,205	6,752,595
資産合計	15,354,238	15,225,358

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	743,664	743,436
短期借入金	1,244,690	1,234,560
未払法人税等	28,859	24,940
賞与引当金	95,074	87,126
受注損失引当金	26,491	50,912
その他	784,354	778,537
流動負債合計	2,923,135	2,919,512
固定負債		
長期借入金	80,000	70,000
役員退職慰労引当金	22,780	19,330
役員株式給付引当金	10,388	15,583
環境安全対策引当金	5,008	5,008
堆積場安定化工事引当金	87,239	87,239
退職給付に係る負債	652,407	641,003
資産除去債務	62,847	63,038
その他	403,842	351,366
固定負債合計	1,324,514	1,252,567
負債合計	4,247,649	4,172,080
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,100,000	1,100,000
資本剰余金	811,257	811,257
利益剰余金	8,966,135	8,973,253
自己株式	△120,008	△118,354
株主資本合計	10,757,384	10,766,156
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	299,706	245,355
繰延ヘッジ損益	119	45
為替換算調整勘定	82,521	71,073
退職給付に係る調整累計額	△33,143	△29,352
その他の包括利益累計額合計	349,204	287,121
純資産合計	11,106,588	11,053,278
負債純資産合計	15,354,238	15,225,358

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	3,910,771	4,311,540
売上原価	3,353,420	3,682,248
売上総利益	557,351	629,292
販売費及び一般管理費	554,262	621,086
営業利益	3,089	8,206
営業外収益		
受取利息	496	303
受取配当金	22,699	23,477
持分法による投資利益	8,754	12,145
その他	22,331	23,909
営業外収益合計	54,281	59,836
営業外費用		
支払利息	4,423	4,567
休廃止鉱山管理費	29,110	41,540
その他	1,547	1,931
営業外費用合計	35,080	48,038
経常利益	22,290	20,004
特別利益		
固定資産売却益	12	10,425
特別利益合計	12	10,425
特別損失		
固定資産処分損	3,574	526
減損損失	—	2,641
その他	—	723
特別損失合計	3,574	3,891
税金等調整前四半期純利益	18,728	26,537
法人税、住民税及び事業税	8,211	14,743
法人税等調整額	△1,250	△5,973
法人税等合計	6,960	8,770
四半期純利益	11,768	17,767
親会社株主に帰属する四半期純利益	11,768	17,767

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	11,768	17,767
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5,171	△54,351
繰延ヘッジ損益	644	△73
退職給付に係る調整額	3,450	3,790
持分法適用会社に対する持分相当額	△15,434	△11,448
その他の包括利益合計	△16,510	△62,083
四半期包括利益	△4,742	△44,315
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△4,742	△44,315
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	18,728	26,537
減価償却費	156,918	145,942
減損損失	—	2,641
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△85,472	△3,450
役員株式給付引当金の増減額(△は減少)	3,405	5,194
賞与引当金の増減額(△は減少)	△11,706	△7,948
受注損失引当金の増減額(△は減少)	8,921	24,420
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△25,681	△11,404
受取利息及び受取配当金	△23,195	△23,781
支払利息	4,423	4,567
持分法による投資損益(△は益)	△8,754	△12,145
有形固定資産売却損益(△は益)	△12	△10,425
有形固定資産処分損益(△は益)	3,574	526
売上債権の増減額(△は増加)	272,595	370,660
たな卸資産の増減額(△は増加)	△224,864	△110,641
未収入金の増減額(△は増加)	50,502	248,955
仕入債務の増減額(△は減少)	△5,419	△11,939
未払消費税等の増減額(△は減少)	28,842	△33,952
未払費用の増減額(△は減少)	44,073	12,164
その他	108,532	△43,912
小計	315,411	572,011
利息及び配当金の受取額	23,795	24,381
利息の支払額	△4,526	△4,595
法人税等の支払額	△19,294	△15,663
営業活動によるキャッシュ・フロー	315,385	576,134
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△30,000	△30,000
定期預金の払戻による収入	—	20,000
投資有価証券の取得による支出	△2,466	△2,537
非連結子会社の清算による収入	—	5,333
有形固定資産の取得による支出	△133,259	△112,496
有形固定資産の売却による収入	261	12,712
その他	△1,300	△1,436
投資活動によるキャッシュ・フロー	△166,765	△108,423
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△86,349	△20,130
自己株式の取得による支出	△47,317	△8
自己株式の売却による収入	8,629	1,662
配当金の支払額	—	△10,649
財務活動によるキャッシュ・フロー	△125,037	△29,125
現金及び現金同等物に係る換算差額	6,141	△190
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	29,723	438,394
現金及び現金同等物の期首残高	3,942,577	3,883,589
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,972,301	4,321,983

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

- I 前第2四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年9月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	機械関連 事業	資源関連 事業	不動産関連 事業	素材関連 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	2,497,597	988,558	70,021	354,594	3,910,771	—	3,910,771
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	106	—	2,381	2,487	△2,487	—
計	2,497,597	988,664	70,021	356,975	3,913,259	△2,487	3,910,771
セグメント利益又は損 失(△)	85,685	△116,203	33,323	△3,372	△566	3,655	3,089

- (注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去5,040千円、全社費用△1,384千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

- II 当第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	機械関連 事業	資源関連 事業	不動産関連 事業	素材関連 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	2,941,330	932,282	70,202	367,724	4,311,540	—	4,311,540
セグメント間の内部 売上高又は振替高	10,035	106	—	3,652	13,793	△13,793	—
計	2,951,365	932,388	70,202	371,377	4,325,334	△13,793	4,311,540
セグメント利益又は損 失(△)	80,876	△124,514	21,789	26,224	4,375	3,830	8,206

- (注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去5,040千円、全社費用△1,209千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。